



所内 第4回 写真コンクール 参加作品 「雪中のウラン調査」
物理探査部 田中信一

雪中のウラン探査

宮城県気仙沼東方街道で カーボーン調査中 突然高

カウントを知らすブザーが鳴り始め 放射能強度地区に入った。調査員は積雪中の道路に車を止め付近の崖や露頭を携帯用のシンチレーション・カウンターで放射能強度を測定した。

この写真はその露頭を測定中で 雪が手にしみ寒さにふるえながら 手を暖め暖め交代で測定器を持った。

露頭についているのはヘッドで 放射能はこのヘッドに入り手にもった計器の針の動きを読みている。

露頭はアルコース砂岩(花崗岩性の多い砂岩)でヘッドを移動するにつれ放射能強度が刻々と測定される。

地質調査所月報(第10巻第1号)

報文

- 岩崎章二 小島整志 金谷 弘 駒井二郎：北上南部地域空中放射能探査報告
岩崎章二 小島整志 金谷 弘 駒井二郎：山口県南部地域空中放射能探査報告
岩崎章二 金谷 弘 高橋 旦：北上東部地域空中放射能探査報告
杉山友紀 駒井二郎：広島県南部および愛媛県高縄半島空中放射能探査報告
金子徹一 潟谷 清 駒井二郎：島根県空中放射能探査報告
岩崎章二 小島整志 金谷 弘 駒井二郎：北九州地域空中放射能探査報告
氏家 明 小川健三 田中草介：宮城県気仙沼周辺地区自動車放射能探査報告
堀川義夫 氏家 明：岩手県北東部地域自動車放射能探査報告
中井順二 氏家 明：岐阜県飛騨地域自動車放射能探査報告
堀川義夫：島根県東部および鳥取県西部地域自動車放射能探査報告
岩崎章二 細野武男 高橋 旦：四国横断自動車放射能探査報告
中井順二 氏家 明 細野武男：福岡県筑豊地区自動車放射能探査報告

資料

熱水性ウラン鉱床の構造とその研究に関する若干問題について

訂正

No. 52 の 1P の最下行 2P の分布図 および 4P の左上写真説明と同じく右最下行の Edmonton は Edmonton の誤植
9P の下から 7行目(5万分の1)は(1万分の1)の誤植
15P の左下から 7行目(京都府田ノ上地方)は滋賀県田ノ上地方に訂正します



岡本コレクションの一部

岡本コレクション 地質調査所へ

鉱物標本収集家として知られている福岡の岡本八郎先生は、昨年82才の高齢をもつて九州大学理学部講師を退職されましたが、同氏が今日まで集められた鉱物標本は内地は云うに及ばず、広く世界各地からのもので、瀝青ウラン、北投石その他放射性鉱物を初め、世界でも珍らしい結晶鉱物など、今日では容易に入手し難いもので、その数はおびただしいものがあります。

地質調査所ではこの中から約2000点をお譲り願い、岡本コレクションと命名し、広く地下資源調査研究の参考資料として活用させていただくことにしました。写真は同コレクションの陳列で、岡本先生の在世中は同氏の愛着を考慮し、福岡駐在員事務所に保管し、学界その他一般の御参考に供したいと考えています。

(福岡駐在員事務所)